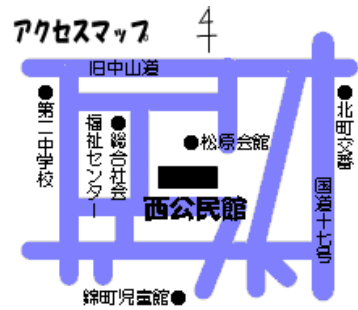


なびと **錦町** いきの **まち** 情報紙

令和4年9月1日 No.468



住所：蕨市錦町 3-3-41
 Tel・Fax：048-442-4054
 Mail：nisi@city.warabi.saitama.jp

『影絵劇鑑賞会』

8月2日(火)、影絵劇団『かしの樹』による未就学児～小学生を対象とした影絵劇鑑賞会を開催しました。影絵の仕組みや面白さを教えてくれる「シルエットファンタジー」に始まり、『親指姫』や『赤いろうそくと人魚』などの名作をスクリーンに映し出された美しい演出で楽しみました。

夏休み中の子ども達は、語り手の心温まるセリフとスクリーンの舞台芸術に触れ、心に残る良い経験となったことと思います。



『チャレンジ子ども夏休み教室』



フレイパーク

日時：17日(土) 午前10時～午後4時

対象：どなたでもOK

※未就学児は保護者と一緒に参加



会場：富士見公園 主催：外遊びを考える会「どろんこの王様」

けろっこぱーく

日時：13日(火) 午前10時～午後1時

対象：未就園児と保護者



共催：蕨市立西公民館

0・1・2ちゃんママおしゃべり広場

妊婦さんも大歓迎！お気軽にご参加ください♪

日時：9月12日(月) 午前10時

会場：西公民館 和室

申込み：直接会場へ

対象：乳幼児親子

内容：手遊び・紙芝居と絵本の読み聞かせ
 情報交換

参加費：無料



太極拳わかば錦町 公開講座

中国伝統の健康法『太極拳』を基本から学び、体験しましょう！

日時：10月8日(土)・10月15日(土)・10月22日(土)

時間：午前11時～12時

会場：西公民館 集会室

内容：入門太極拳

定員：20名(先着順)

参加費：無料

申込み：西公民館 9月7日(水) 午前9時受付開始

初心者向け
 です♪



「冒険遊び場」と知り合って・・・

外遊びを考える会「どろんこの王様」

杉山 節子

もっと「体験」と「つながい」を

2年前市内に孫が引っ越してきたのですが、保育園以外にも『どろんこの王様』があって、随分救われています。

前号で紹介した6月の『ゆるるんおそとカフェ』で、孫は“子ども同士のお店屋さん”を初めて体験しました。チケットを買って手渡しましたが、最初は知り合いがお店屋さん側になってしまったため、一人で回り、ただのお客さんという感じでした。でも年下の顔見知りの子が来たら、お姉さん風を吹かせて教えてあげながら一緒に回っていました。午後になると、要領をつかみ、少しでも魅力的な景品をもらおうと、策を練ってゲームにチャレンジしたり、フリマでさんざん考えておもちゃを買ったり、それを木陰のブルーシートの上に並べて悦にいたり“子どもあるある”の行動が見られ、安心したとともに、こんな機会を与えてくれた企画メンバーと地域の人たちに感謝の気持ちでいっぱいになりました。

本人は「楽しかった。またやりたい。」と言っていますが、そのうちゲームの企画や販売をする側になってほしいなあと思います。

『子どもの貧困』がデータで出た時話題になったのは、経済的に恵まれている子供でも、親が意識しないと、『体験の貧困』『つながりの貧困』になりやすい社会になっているという専門家の指摘でした。コロナ禍でさらに状況が悪化している気がします。

“外遊び”から出発した『どろんこの王様』ですが、さらに進んで、子どもが安心して安全に育つ居場所として続けられるよう、共感して下さる人の輪を広げていけたらと思っています。

西公民館行政サービスのご案内

受付時間：平日 午前8時30分～午後5時15分

内 容	料金
粗大ゴミ収集券	1枚 550円
改訂版「わらび郷土かるた」	1冊 500円
第二中学校夜間照明使用コイン	1枚 1,030円

ねえねえきいて

さつき保育園

1歳児 あひる組 鈴木 望奈美

「保育園って楽しい！」

4月から新しい環境になりパパやママと離れるのが寂しくて泣いてしまった子ども達ですが、今ではすっかり安心した様子でバイバイと手を振る姿も見られるようになりました。

自分でスプーンを持ってみんなと一緒にご飯を食べたり、オムツや



ズボンを自分で履いてみようとする姿もあったり、「せんせい」「ブーブ（車）」「わんわん（犬）」などの簡単な言葉も話せるようになったり子ども達の成長するスピードに驚き、同時に嬉しさも感じています。

お部屋ではレゴブロックを重ねたりお気に入りの車を見つけて走らせて遊んだりしています。初めてのお絵かきにも挑戦し青色のマーカーを使い自由に描いて夏らしい海に見立てていました。ポリ袋の中に黄色のすずらんテープを入れ目と口のシールを貼り子ども達の大好きなバナナの製作も行いました。あむあむと食べる真似も可愛らしいです。

お外では手押し車を走らせたり、追いかけて体を動かして楽しんでいた春でしたが季節が変わり水遊びを楽しめる時期になりました。

初めての水遊びでしたが怖がる様子もなく水に触れてみたり、シャベルを持って水に浮くおもちゃをすくってみたり、じょうろでジャーっと流れる水を見つめていたり・・・遊び方はそれぞれですがとても真剣な表情をしていて、水遊びに夢中になって楽しんでいる子ども達です。

保育園に来て「初めて」をたくさん経験する子ども達ですが、保育士が安心できる大人となるように関わり、子ども達の

挑戦を見守りつつ支え

「できたね！」「楽しい

ね！」などの気持ちを

一緒に感じながら過ご

していきたいと思っています。

